

# 筑豊小児科医会会報

Vol.209 2024.6



## Contents

- ◇ 今月のトピックス (AI-CAP 委員長 齊木玲央)
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2024年4月》
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）  
（代表）TEL：0948-22-3800

## 今月のトピックス (AI-CAP 委員長 齊木玲央)

AI-CAP 事務局の長として、AI-CAP 活動に携わらせていただき1ヶ月が経過しました。夜間外来の閉鎖という大きな動きがありましたが、概ね混乱なく推移している状況で安堵しているところです。

2024年4月からの飯塚市立病院さまの小児科休日・夜間診療開始により、飯塚病院での夜間救急外来対応人数は、およそ4分の1へと減少を認めております。幸い当院の入院患者数は大きな減少なく、重症患者さんへの影響は少なくできている状況を確認しております。

地域の諸先生方のご協力あってのことと考えています。

また、当院のAI-CAPの虐待防止活動としては大きな減少はなく、今後も入院・外来患者さんの虐待対応の質を上げていくとともに、飯塚市立病院の皆様方と協力し、飯塚市立病院の状況に合わせた虐待防止体制を調整してまいりたいと考えております。

今後ともよろしく願いいたします。

2024年3月	総件数	日数	1日平均	3/1-3/31
Walk-In	190	31	6.129032	人
ambulance	54	31	1.741935	台
入院件数	36	31	1.16129	人
AI-CAP	36	31	1.16129	人
2024年4月		日数	1日平均	4/1-5/5
Walk-In	92	35	2.628571	人
ambulance	65	35	1.857143	台
入院件数	43	35	1.228571	人
AI-CAP	31	35	0.885714	人

飯塚病院 小児科 患者数推移

## 研修医のご紹介

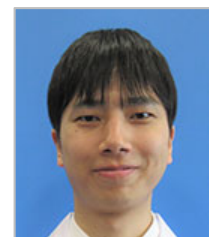
### ● 初期研修医 1年目 かわばたりようま 河端諒真

初期研修医1年目の河端諒真と申します。山口県出身で、福岡大学を卒業しました。小児科では成人との違いを意識し、小児の診療について多くのことを学びたいと考えております。またご両親との関わり方についても学び、実践を積んで参ります。ご迷惑をおかけすることが多々あるとは存じますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



### ● 初期研修医 1年目 かねこひろき 金子博紀

初期研修医1年目の金子博紀と申します。久留米大学出身です。研修にあたっては、地域の皆さまに信頼される医療者として成長するために、医学の知識や技術だけでなく、患者さんとその家族との信頼関係を築くことも重要視してまいります。また、チーム医療の一員として円滑な連携を図り、患者さんに安心感を提供できるよう努めてまいります。6週間という短い期間ですが、地域医療に貢献できるよう精進してまいります。



どうぞご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 小児科関連勉強会のご案内

- 6、7月の筑豊小児科医会勉強会は休会とさせていただきます。

## 飯塚病院 月間診療のまとめ 《2024年4月》

●入院患者数 126人 ●外来患者数 936人 ●救命救急センター受診者数 71人

●新生児センター入院患者数 12人 ●分娩件数 22件 ●手術件数 9件

●主要疾患数（退院患者数：100人）

肺炎・気管支炎	26	痙攣及びてんかん	9	低出生体重児	8
喘息	5	急性胃腸炎	4	急性上気道感染症	3
新生児呼吸障害・心血管障害	3	髄膜炎	1	高ビリルビン血症及び黄疸	1
その他	40				

●4月紹介件数（五十音順）

小児科：143件			小児外科：18件		
①	飯塚市立病院	19		栗原小児科内科クリニック	2
②	弥永内科小児科医院	10		すどうクリニック	
③	いづかこども診療所	7	①	たなかのぶお小児科	1
	穎田病院			松尾ファミリークリニック	
	平野医院			宮田病院	
⑥	嘉麻赤十字病院	5	②	あいち小児保健医療総合センター	1
	栗原小児科内科クリニック			有松病院	
	松尾ファミリークリニック			飯塚市立病院	
⑨	宮嶋医院	4		嘉麻赤十字病院	他4件

## AI-CAP 通信

2024年4月から5月にかけては幸いながら、大きな虐待対応はなく経過しました。しかしながら、マルトリートメントを疑わせる患児さんは複数いらっしゃいました。情報を市町村と共有しながら対応してまいります。

2024年5月に半固形洗剤、いわゆるジェルボール洗剤の誤飲症例で、2例立て続けに救急外来受診されました。過去3年で3例目の患者さんとなります。

2021年12月の小児科学会Injury Alertに、嘔吐・化学性肺炎を認めた1歳の事例の報告があります。また、日本より2年早く2012年からジェルボール洗剤が販売されていた米国では2012年から2017年の間に、5万3千人の経口摂取者の報告があり、7万人の眼などを含んだ暴露者全体のうち6割は入院し、6%に深刻な影響が残ったとの報告があります。（Pediatrics: Vol 144, 2019）

当院での症例全てが3歳未満であり、基本的には入院での対応を行っており、後遺障害は全例認めておりませんが、3歳未満児が居るご家庭での本剤型の洗剤を使う場合は保管場所などの注意喚起が必要なようです。

小児虐待防止委員会 委員長 齊木 玲央

## Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

無くし物や忘れ物が多くて気が散りやすく、些細なことでテンションが上がってしまう…。そんな我が子に厳しく当たってしまうAさん。叱ってもダメ、約束してもダメ、罰を与えてもご褒美を与えてもダメ。何をやってもうまくいかず、最後は怒りを抑えられずに感情を爆発してしまい、子どもは固まって何も言えなくなる。そんなことが繰り返されて、子どもは情緒が不安定になって落ち着きがなくなり、Aさんは心が不安定になってさらに子どもに当たってしまう。悪循環を起こした状況ですが、診療をしていると似たような話をよく聞きます。

どうしたら良いか悩むAさんですが、こんな時、僕は子どものことではなくAさんが子どもだった頃のことを尋ねます。話を聴くとAさんも無くし物や忘れ物が多くて気が散りやすく、些細なことでテンションが上がりやすい子だったことがわかりました。そんなAさんはいつも叱られ、Aさんのお母さんは怒りで感情を爆発させ、Aさんは固まっていたそうです。この話を聞いたあなたは『なぜ自分がお母さんにされて嫌だったことをわが子にするの?』と思うかもしれません。

Aさんは我が子が自分に似ていることを知っています。だからこそ、なんとかしてあげたいと病院を受診したのです。我が子を大切に思うからこそ、『他の人に叱られないように、私がちゃんとしつけなければならない、叱らなければならない』と思うのです。我が子が失敗を繰り返した時、Aさんの脳裏には幼い頃の自分がフラッシュバックのように浮かび、そしてあの時のお母さんの様になってしまう…。Aさんなりのわけがあるのです。フラッシュバックは理性では止められません。『叱ってばかりじゃダメだよ』。Aさんのわけを無視した正論は叱ることと同じで、再びAさんを傷つけるだけです。私たちは何と声をかけたら良いのでしょうか。僕はその答えを見つけられないまま、今日も話を聴いています。

気になる相手の問題の背景にその人なりのわけがあると考えることが TIC の基本です。そのわけがトラウマであることは少なくありません。

最新の情報は飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介



# 外来診療担当表

2024年6月1日現在

※診療科部長

一般外来： 予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	初診	荒木潤一郎 嘉村拓朗 松行圭吾	神田 洋 大矢崇志 坂口万里江 田中祥一朗	坂口万里江 廣瀬彰子	坂口万里江 田中祥一朗 松行圭吾	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 笹栗 誠 園田知子
	再診	岡松由記※ 荒木潤一郎 嘉村拓朗 松行圭吾	神田 洋 大矢崇志 坂口万里江 田中祥一朗	岡松由記※ 坂口万里江 廣瀬彰子 田中ゆかり	岡松由記※ 坂口万里江 田中祥一朗 松行圭吾	坂口万里江 田中ゆかり 本間一樹 笹栗 誠 園田知子
小児外科	初診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
	再診	竜田恭介※	-	竜田恭介※	-	竜田恭介※
<b>専門外来：予約・紹介状必要</b>						
新生児外来	-	神田 洋	-	-	-	-
神経発達外来	近藤里香子 大矢崇志	-	-	-	近藤里香子 大矢崇志	-
循環器外来	-	寺町陽三	平田悠一郎 (第2,4)	-	-	-
内分泌外来	-	-	西岡 淳子 (第2)	-	-	八ツ賀秀一 (第1または第2) 西岡淳子 (第4)
腎臓外来	-	荒木潤一郎	-	-	-	荒木潤一郎 (第3)
血液内科外来	-	-	-	-	-	安藤昭和 (不定期：第4)
アレルギー外来	-	-	-	田中 祥一朗	-	-
1ヶ月健診(金曜午後)	-	-	-	-	-	担当医
福岡県予防接種 センター事業	-	-	-	-	担当医	-